

新年ごあいさつ

今年も明るく楽しく良い年でありますように

会長 合原一夫

明けましておめでとうございます。昨年は後半元大阪ビデオクラブのメンバーも当クラブへ入って頂き、第2例会を新発足させて活発なる活動をめざした年でもありました。ですが課題も目立ち今年も可也り試行錯誤的な運営になるうかと思われま。会員数はOVCからの新加入者の分だけ退会者も予想されますが、高齢化の波はいや応なく押し寄せてきます。お互い少しでも健康寿命を長らえることに留意しなければなりません。こういう映像の趣味の世界で大勢の仲間うちとおしゃべりし、助け合い、楽しみ合っていますと、ほんとに元気をもらいます。高齢者になると孤独が一番いけません。少しでも人の役に立つことをやっていると生き甲斐を感じるものですが、私たちのクラブでも皆さんで運営の一端を担ってればより活動が活発化し楽しい例会が続くに違いありません。そういう意味でも会員の3分の2の20名の方に世話役として運営の一翼を担って頂いていることが、出席率、出品数の多い一つの要因ではないか、と考えます。又、今年も会員さんを一人でも多く入って頂くことを願ってフェイスブックなるツールについて関さん、井上さん、坪井さん等に検討していただくことにしています。まずは世の中に大阪ムービーサークル、OMCありとの広報活動をしたらどうかということですが、どういう運営方法がよいか、研究して頂きたいと思ひます。何はともあれ、本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

1月例会・総会・新年会のお知らせ

- 第2例会：第3木曜21日13時より、前半は坪井講師による勉強会
 テータ保存、メモリーカード取り扱い、撮影の極意ほか。後半は一般作品上映。
 本年度は受講料なしで試行運用します。
- 通常例会・総会：第4土曜23日13時より、難波市民学習センター（OCATビル）
 一般作品上映後、総会開催。17時頃より新年会場へ移動。
- 新年会：5階レストランにて（出欠ハガキ出していない方至急送付の事）。

平成27年度例会記録

毎年1年間の例会記録を発表。過去5年間の傾向と比較して、今年も例年同様、皆さん作品づくりを楽しんでおられるなあと感慨深いものがあります。今年も元気で作品を作って楽しみましょう。

最近5年間の例会記録

年度	会員	出席者	出品数	作品数
H23	39	23.8	13.8	172
H24	36	22.8	13.1	166
H25	36	21.4	12.6	163
H26	36	22.8	13.4	176
H27	40	24.4	14.0	181

注1) 出席数及び出品数は、1例会当りの人数で、それぞれ、人、本です。但し、撮影会作品は含みません。

注2) 作品数は、年間総出品数で、撮影会作品13本を含みます。

例会持参の録画方式推移%

年度	テープ方式		ディスク方式	
	DV	HDV	DVD	BD
H23	10.8	81.2	0	8.0
H24	1.6	61.1	1.6	35.7
H25	4.0	4.5	2.0	89.5
H26	0	0.6	1.2	98.2
H27	0	0.6	0	99.4

25年度から既にブルーレイディスクで持参される方が多くなっていましたが、26年度から27年度にかけ、100%近くがブルーレイで持参されるようになってきました。すさまじい勢いで私達の映像の世界でも変化を遂げてきたことが判ります。

■平成27年度 全例会（12回出席者）

有村、江村、紙本、合原、進藤、高瀬、関、華岡、前田、宮崎、の10氏。

・同11回出席者：岡本、河合、森下の3氏。

■全例会作品出品者

有村、江村、紙本、高瀬、華岡、前田の6氏、

・同11本は無。10本は進藤、山本2氏。

以上、例会を盛り上げて頂いたことに感謝し、ささやかではありますが、記念品を1月総会時に差し上げたいと思います。皆さん今年も元気で頑張ってください。

■渡辺氏が退会届け

長年OMC会員として活動してこられました渡辺雄史さんが、退会届を出されました。

長い間ありがとうございました。体調の良いときに例会にも顔出してくださいを願っています。お大事に。

■撮影会は5月14日(土)～15日(日)

行先は京都府南丹市美山町 かやぶきの里にて、炭焼工房、お田植え祭など予定。

会費は、15,000円、他に交通費（京都駅から有料送迎バス往復4000円ほど）。

宿泊人数把握の為、1月例会にて参加希望者募集。

■丹波篠山コンにOMCから3名入選

この度丹波篠山ビデオ大賞コンテストに吉岡さん、高瀬さん、前田さんの3名がノミネートされました。おめでとうございます。1クラブから3名が全国コンに入選したのは初めてであると思います。1月31日の本審査でグランプリが決まります。

■在来のHomePageからFacebookへのリンク完了

これまでのOMC大阪ムービーサークル及びビデオスケッチのホームページからfacebook OMC大阪ムービーサークル（アーティスト）及びfacebook OMC会員専用（秘密のグループ）へのリンクが終わりました。確認してみてください。

12月通常例会記録

12月の例会は26日の午後1時よりの幹事会、世話役会に続き6時から第4研修室で開催しました。司会、合原さん、書記、有村さん、映写と録画担当に、井上さん、河合さん、江村さん、受付兼照明係を宮崎さん、森下さん、作品掲示係に紙本さんの担当で進行しました。

◆**出席者**：赤澤、有村、井上、稲田、江村、岡本、紙本、河合、黒田、合原、柴辻、進藤、関、高瀬、坪井、西村光、西村亀、野田、華岡、前田、宮崎、森下、森田、山本、吉岡、渡辺（敬称略）の26人と作品本数は15本でした。

◆**上映作品**（今月の記録と講評担当：有村世話役です）

1.河川敷に咲く（BD） 吉岡貞夫さん 7分25秒

兵庫県の東南部を流れる武庫川に橋のなかった頃には渡し舟が行き来していたそうで、最初に宝塚市にある伊子志の渡し跡が紹介されます。やがて尼崎市にある周辺では一番大きな西国街道髭の渡し跡のモニュメントが出てその故事来歴が語られます。多量のゴミが散乱していた周辺の河川敷を大勢のボランティアが開墾して広大なコスモス園になり、今では有名な阪神間の花の名所になっているそうです。川の歴史と共に美しいコスモスを見せて頂きました。

2.駄菓子屋さん (BD) 前田茂夫さん 8分36秒

前月は孫の小学3年生、柊君と一緒に淀川の堤防を自転車で走った前田さん、今回も一緒に「なんでもや」という駄菓子屋さんに入ります。そこで店主の82歳のお婆さんとのお話が始まります。どうしたら相手がカメラを意識せずにこんなに話せるのか、どんなカメラで、一度現場を見てみたい気がしました。これも立派なホームムービーですよ。楽しく拝見しました。

3.橿原神宮へ (BD) 有村 博さん 5分43秒

来年4月に「神武天皇二千六百年大祭」が開催されるので、修復中の本殿他諸施設に入れると言うので行ってみました。肝心の檜皮葺きの屋根の本殿周辺は撮影禁止でしたが、広大な敷地に点在する御殿に入る貴重な体験をした記録です。

4.晩秋の笠置寺 (BD) 高瀬辰雄さん 8分20秒

京都府の南部、奈良県に近い笠置山は木津川淵にたつ小高い山で山上の笠置寺は桜や紅葉の名所でもある様です。紅葉の頃ここを訪ねた高瀬さん、川岸でお能が舞われ、巨岩怪石が表現されます。昔ここは元弘の乱で後醍醐天皇が挙兵した所でも有名でその後吉野まで落ち延びて行かれます。お寺にある虚空蔵磨崖仏や重要文化財の十三重石塔や本尊の弥勒磨崖仏も表現されます。私も昔、ここに数回行ったことはありますが、中々作品に出来なかった事を思い出しました。被写体が多いので一度見ただけでは大変だなあと感じました。

5.のすたるじー (BD) 西村光雄さん 9分05秒

浜松駅の近くに昭和の思い出ジオラマが沢山展示してある所、ザザシティに行かれて撮影されました。ジオラマとは鉄道模型が有名ですが、人形とかその背景を立体的に作った展示物で終戦後の風景とか、ままごととか、脚踏みミシンなど色々な展示がありました。そこで西村さんは古き良き昭和の時代に郷愁を感じられたようです。見ている私達も大いに同じ感じを味わうことが出来ました。最後は浜松城のジオラマから外に出て本物の城から市内を俯瞰して終わりました。楽しい作品でした。

6.よさこい はりまや橋 (BD) 江村一郎さん 7分30秒

最初に市内電車や繁華街の風景が出て、「土佐の高知のはりまや橋で」と歌にもなった名所の近くの帯屋町商店街での本場のよさこい踊りのようです。今回は2013年の撮影だそうです。江村さんのよさこいは毎度お馴染みですが、その都度編集には大変苦労されているようで後半には踊りにボカシを入れてちょっと違った雰囲気を出しておられる様です。楽しく拝見しました。

7.幽玄の舞い (BD) 進藤信男さん 12分35秒

この10月に行われた兵庫県丹波市青垣町の小和田八幡神社の翁三番叟を中心に取材してこられました。子供達の化粧、夜の行進、神楽、獅子舞から翁三番叟へ、子供の舞から箱に入った翁の面を取りだし着面、後ろから二人が手助けやっとなり舞が始まる。そして面を外し扇子で汗をとり納めるまで、そして別の二人が三番叟を舞って終わります。もう少し端的にカットされるとより良い作品になるのではないのでしょうか。その様に私は感じました。

8.ヘラクリア遺跡とオフリッド旧市街 (BD) 華岡 汪さん 10分36秒

今回はヨーロッパ、ギリシャの北、マケドニアを訪問された時の記録です。最初にヘラクリア遺跡を訪ねてその発掘品展示の博物館にも行かれたようです。そしてビトラ市の繁華街で昼食、観光、オフリッド湖畔の旧市街（世界遺産）そして湖上遊覧船に乗り周囲の展望を楽しまれたようです。2日間の記録を有り難うございました。

9.アートスクール (BD) 柴辻英一さん 11分00秒

地元の女性芸術家の指導で堺市立向丘小学校の6年生みんなが小型陶器を焼いて、それを持参して学校の講堂に集合しました。真ん中に星形と円形の場所が準備され、グループ毎に陶器をおいて芸術家の指導で団結と協力による総合芸術を完成させるという勉強を取材されました。昔と違って色々な勉強の仕方もあるんだなあと感じました。最初の小型陶器を焼いたとありますが、何を焼いたのか今一つ判断出来なかったのは私だけだったのでしょうか。

10.海岸通りの風景 (BD) 坪井仁志さん 5分53秒

男女二人の外国語歌詞による歌曲をバックに、大阪南港にお住まいの坪井さんお得意の大阪港の風景が展開します。豪華客船”飛鳥II”航海練習船”日本丸”あこがれ”も登場します。港湾施設やタンカー、最後にクインメリー2が堂々と入港して終わります。見事な映像美を堪能しました。来年3月の難波市民学習センター祭の出品作だそうです。

11.伊吹山奉納太鼓踊り (BD) 紙本 勝さん 11分15秒

岐阜県との県境にある伊吹山の滋賀県側山麓の三之宮神社では5年に一度の太鼓踊りが奉納されるそうです。今年がその年だそうで、早速取材に行かれました。街道を1時間もかけて笛や太鼓、唄い手などの大勢の集団が神社へ向けて歩きます。そして2時間にもわたる境内での演奏が展開されます。これだけの集団が揃って太鼓の演技をするには普段どんな練習をしているのかふと考えてしまいました。私も過去に伊吹山に登ったことはあるのですが、麓でこんな大祭があるのは知りませんでした。貴重な映像と思えました。

12.私の町の夏 (BD) 宮崎紀代子さん 11分40秒

富田林市にお住まいの宮崎さんが家の近くの夏の出来事を中心に作品に纏められました。最初は路地にある地蔵さんの前の地面にゴザを敷いての地蔵盆風景です。7月23日の新盆のようですが、東大阪市の私の所は8月末の旧盆でやってます。次いで近くのお寺での蓮見会、池や樽に水をいれて蓮を植えた花が見事です。蓮酒等々。そして8月1日の有名なPLの花火大会です。ご自宅の窓からこんなに見事に見られるなんて羨ましい限り。私なんか往復の電車やバスの渋滞で帰りは深夜になるとかで行けません。5月に植えて8月に咲く自作農園のゴマの花も初めて知りました。三軒家盆踊り大会で締めくくられました。楽しい作品でした。

13.光の演出 (BD) 森田光春さん 8分00秒

今年の大阪市内の光のイベントを取材してこられました。市役所右の中之島公園道路から入ってイルミネーションを撮影、中央公会堂前の光の映像も毎年違うようですね。水上バスも各船も電飾しています。バラ園でのイベントを最後に御堂筋を本町に向かって行かれます。12月12日夜の取材だそうです。ご苦労さまでした。

14.フェリーの旅 (BD) 山本正夢さん 9分00秒

鳥取県境港から韓国フェリー(日本製中古)に乗って日本海(東海ではない)を横断して韓国東海(トン)へ、毎週1回土曜夜の出発で日曜朝の水平線の朝日が美しい。トンで午前中市内を散策、午後2時出発、今度は日本海を縦断してロシア領のウラジオストックに翌日午後到着、船内2泊3日の船旅です。同室のタイ人青年とのお別れ乾杯が最後に出ます。山本さんは世界中どこの人とも友達になれるなんて羨ましい。この後、お聞きしますとシベリア鉄道で数泊、ヨーロッパのバルト三国を約1ヶ月半旅行されたそうです。その映像が今後毎月拝見出来るのを楽しみにしております。

15.うっふうふー 赤澤与三郎さん 7分00秒

前月に引き続き作者不明の作品を持参されました。前回も会員さんの中から不満の声がありましたが、例会は自分の作品を披露するのが基本だと思われませんが。最後に作成クラブの名前が出ますがアマかプロかも不明の作品ですので講評は控えさせていただきます。

第2例会記録

第2例会は12月17日13時より難波市民学習センターで開催。

今月の前半は一般作品6本上映、後半は他クラブ「あじさい映像発表会」の公開映写会作品10本を鑑賞。

次に第2例会で企画している「東大阪手づくりの魅力」ミニ撮影会作品候補場所紹介ビデオ「Seekers(探求者)野田金属工業PRビデオ」を上映、日時・場所はさらに検討することとした。

司会は有村氏、書記・掲示、紙本氏、映写・録画は進藤・河合の両氏、受付兼照明は、宮崎、森口の両氏の担当で進行。

◆**出席者**：有村、稲田、植村、江村、河合、蟹江、紙本、合原、進藤、関、高瀬、前田、宮崎、森口、森田、山本の16氏。

◆**上映作品**(全作品BD)(講評は紙本世話役です)

1.爛漫 有村 博 3分34秒

以前の規格で撮影された沢山の花の素材を使用して、実験的に楽しむ方法の一つとして制作された作品とのこと。背景を回転する大きな幾何学模様を重ねて中央にシクラメンの花、両側に花びら、そして5分割に変わり15分割全体に花々、紅梅、白梅、チューリップ他15種類余りの花と分割の仕方が様々に絶え間なく変化してゆきます。まるで魔術の様な感覚になりますが、面白い発想で、楽しむことが出来ました。制作にはかなりの時間を要したと思われませんが、同時に素材を集めておかないとできないことだと感心し、大いに参考になりました。

2.杉浦千畝 山本正夢 6分20秒

私達では到底真似の出来ないシベリア鉄道を使ってヨーロッパまで1ヶ月半もの旅で撮られたうちの作品のようです。ドイツ人のオスカーシンドラがユダヤ人を救済した話から外交官で第2次大戦中リトアニアのカウス領事館に赴任した杉浦氏がナチスドイツの迫害によってポーランドその他から逃れて極東経由でアメリカに渡る難民に対して外務省の訓令に叛いて独断で（昭和15年）、1500人余りにビザを発行し続けて、6000人にのぼる人々を救ったという物語で、現地の映像や資料を交えての作品になっています。イスラエル政府から最高の栄誉賞と正義の人の称号を贈られた外交官も偉かったが、ナレーションなしでうまく制作される山本さんの行動力と作品に対して敬意を表します。現在映画が公開中です。

3.キャンドルナイト 江村一郎 7分30秒

12月9日西梅田会場でイベント100万人のキャンドルナイトを取材されました。大阪関西を中心に活躍するクリエイターと学生達によって作られたアートの光のイベントだそうです。キャンドル回廊などもあり、色付きのガラス瓶にろうそくの灯りが燃えて輝く。江村さんはこれを超アップそしてロングと、又灯りに癒される人々を描いておられます。無数に並ぶ夢明りの広場、家族づれ、そして若い男女、明りを楽しむ様子が伝わってきます。多角形の造形物が超アップで回転して締めくくり。とに角、やわらかな明りに心温まるイベントを、江村さんらしいカットを重ねた映像で楽しく拝見させていただきました。

4.片岡城と笹ゆり姫 紙本 勝 6分15秒

JR天王寺駅から王子駅で和歌山線に乗り換えて畠田駅で下車、15分ばかり歩いて着いたのが片岡城跡でした。城跡は土塁と大堀切位しかありません。奈良県北葛城郡上牧町のホームページによると松永久秀に攻められて落城した際に、笹ゆり姫と木辻城の景頼の悲話が残されているというので、それを追って浄安寺、貴船神社、秩父池と歩いてみたものの肝心要の二人映像がありません。まあお遊びのようなものになってしまいました。

5.伊根湾めぐり 蟹江利一 6分35秒

ご夫婦揃っての旅で、伊根湾を巡る遊覧船に乗船して湾内を一周されたようです。30分程の時間で船のガレージである舟屋のある風景を陸からでは味わえない楽しみがある様です。出航してからすぐに船についてくるカモメの群れ、奥さんが手に持った餌を上手に口にくわえて取ってゆく、それを大撮しされている蟹江さん、舟屋の景色と共に、カモメとたわむれるのが醍醐味でもあるのでしょうか。お元気なお二人がこの後も楽しい旅を続けられた様でなによりでした。

6.西陣の詩 高瀬辰雄 11分30秒

応仁の乱に際して、西軍が陣をかまえた事で西陣と呼ばれるようになったという町を織物中心にして描いておられます。私が33年前に撮ったことがある西陣織のきものショーが今でも続けられていて懐かしく思いました。町屋佇まいの紹介、狭い路地を歩くと織機の音が聞こえるという、西陣織の工程は数多くあるとのこと。回転する糸繰車、染色、帯の紋図作成、自動織機が音をたて、手動織機を操る人、詳しく、アップ、ロングで紹介されています。そして立派な帯が出来上がる。織物だけでなく小鼓の人間国宝、町の文化祭、特に詩情豊かな古さものにじむよき町西陣、見ごたえのある作品に思われました。

■第2部 参考作品鑑賞会

今年のアじさい映像発表会作品の中から10本を上映しました。いずれも10分以内の作品で、作品のねらいを決めてまとめられている様子は参考になりました。

■ミニ撮影会作品候補ビデオ「Seekers（探求者）野田金属工業PRビデオ」を上映、

■以上で例会を終え喫茶店組と居酒屋組に別れてそれぞれ二次会を楽しみました。